

真珠子

《さくら&んぼ～完璧版～》(2006)

《夜はちゆるちゆる》(2005)

《うそなき ことり編》(2003)

《パピヨンよし子》(2004)

《愛され戦士少女》(2003)

1月28日
～2月2日



1976年天草生まれ。「真珠子展 Ready for Lady」(2006年)、「ピクニックあるいは回遊」(2008年)出品作家。

お姫様

や少女戦士など、繊細な線で描かれた少女たちの登場するアニメーション。細い手足、大きな頭、ぱっちりとした瞳をもつ少女たちは、ときにフリルのついた愛らしい衣装に身を包み、ときに華奢な裸身をさらし、物語を紡ぎだします。映像とともに流れる音楽、ときおり挿入されるアーティストの語りと歌も相まって、独特の世界を作り上げています。

アーティストの高く柔らかな女性らしい声で語られる物語は、時に唐突でちぐはぐなものとなります。愛らしくどこかぎこちない動きやアンバランスな身体の描写、細い描線は、思春期の少女の想像力をそのまま形にしたかのような印象を与えます。アーティストは、幼い頃に好きだったものを思い出し、沢山の記憶を集めて絵を描いて場面に行っていると言います。映像の中に表れるむき出しの想像力と想いは、愛らしくもどこか不気味で、強いインパクトとともに私たちの心に迫ってきます。

【全期間展示】

真珠子 《ハート中会話》(2005)、《ねずみ少女とラブレターの関係》(2005)